

配信資料に関する技術情報(気象編)第226号

～台風情報の改善に伴う電文形式等の変更について その1～

平成19年の台風シーズンから、3時間刻みで24時間先までの台風予報の開始、最大瞬間風速の追加、発達する熱帯低気圧情報の充実、台風から変わった温帯低気圧に関する情報の開始について実施します。これに伴い、下表の電文の形式・内容を変更します。

電文の種類	データ種類コード	変更点			
		3時間刻みの予報記述	最大瞬間風速の記述	熱帯低気圧情報の記述	温帯低気圧情報の記述
台風解析・予報情報電文	KFXCii (ii=70～75)	○	○	○	○
全般台風情報(総合)	ゼンコクタイフウ11	—	○	—	○
全般台風情報(位置)	ゼンコクタイフウ21	—	○	□	○

○:記述を開始する —:記述なし □:すでに記述

1. 改善の概要

(1) 台風の3時間刻みの24時間先までの予報を実施します。

日本付近(おおよそ300km以内)の台風については台風の進路・強度予報について、現在発表している12、24、48、72時間予報に加えて、24時間先までの3時間刻みの予報(3,6,9,15,18,21時間予報が加わります)を開始します。この情報は台風解析・予報情報電文(KFXCii ii=70～75)に記載します。

(2) 台風の強度として最大瞬間風速の情報が加わります。

これまでは10分平均の風速で台風の強度を表していましたが、10分平均の風速と最大瞬間風速の情報で台風の強さを表すことにします。この情報は台風解析・予報情報電文(KFXCii ii=70～75)及び全般台風情報(ゼンコクタイフウ11,ゼンコクタイフウ21)に記載します。

(3) 発達する熱帯低気圧に関する情報をさらに充実します。

日本付近で急速に台風まで発達する熱帯低気圧に対する防災対応を十分な時間の余裕を持って行えるよう、平成17年6月から「日本周辺の発達する熱帯低気圧に関する情報^{*}」の発表を開始しました。現在は全般台風情報(ゼンコクタイフウ21)に含めて発表していましたが、同様の内容を台風解析・予報情報電文(KFXCii ii=70～75)でも発表します。この台風解析・予報情報電文においては対象を日本付近に限定せず、24時間以内に台風になると予想した北西太平洋域の熱帯低気圧全てを対

象とします。

※24時間以内に台風になり、かつ、24時間以内に日本へ接近(おおよそ300km以内)すると予想した熱帯低気圧を対象とした情報。詳しくは配信資料に関する技術情報(気象編)第194号を参照して下さい。

(4) 台風から変わった温帯低気圧に関する情報を充実します。

台風から温帯低気圧に変わった後も、引き続き暴風を伴い、被害をもたらすような場合には、台風と同様警戒をゆるめることなく対応することが必要です。そこで、台風から温帯低気圧に変わっても引き続き警戒が必要な場合には、「温帯低気圧の性質を持つ台風」として台風解析・予報情報電文(KFXCii ii=70~75)及び全般台風情報(ゼンコクタイフウ11, ゼンコクタイフウ21)などの台風情報を継続して発表します。

(5) 暴風域に入る確率の面的情報

暴風域に入る確率を地図上で分布を表示できるよう、暴風域に入る確率のGPVを配信します。この情報は予報円・暴風警戒域を表示する台風進路予報図の追加情報として使います。

以上、(1) から (4) までの情報を伝えるため、表にある電文形式を変更します。

なお、表に記載していない既存の台風関連の情報における変更点や「暴風域に入る確率の面的情報」などの新たに発表する情報の詳細については、6月中にはお知らせします。

2. 改善の時期

平成19年の台風シーズンまでに実施予定。

(平成19年4月を予定していますが、詳細な日程については、決まり次第お知らせします。)

3. 台風解析・予報情報電文及び全般台風情報電文の変更内容

これらの電文の変更について、変更点を別紙1に、台風解析・予報情報電文のサンプルを別紙2に、全般台風情報電文のサンプルを別紙3に示します。

台風情報の改善に伴う電文形式等の変更について

台風情報の改善に伴い、関連の台風解析・予報情報電文(KFXCii RJTD : ii=70~75)、全般台風情報(センコクタイフウ11及びセンコクタイフウ21)、を次のとおり変更します。

1. 台風解析・予報情報電文(KFXCii RJTD : ii=70~75)

(1) 変更の内容

- (i) 予報部においてこれまでの 12, 24, 48, 72 時間予報に加え、これらと同じ書式で 3, 6, 9, 15, 18, 21 時間予報を記述します。

記述内容の変更(例)

旧:(対応する記述子なし)

新:予報部

```
03 07 15 TY // ST 54999 00 0000 /// ← 3時間予報を追加
29 05 130 05 291 1301 050 030 070
NE 020 012 0945
WIND 040 080 000 060 110
SWCA CC 0330 0330 0180 0180
```

記述子の配列

旧:(対応する記述子なし)

新:記述子“D16205 D16206 D16204 D16192 D16193 D16194”を該当箇所に追加します。

新たに付け加える時間の予報においては存在地域を特定しません。存在地域コード、在地域名はそれぞれ“54999”、“///”と記述します。

「予報の有無および表示指示フラグ」(B19193)が対象とする時刻は主要時間を意味するものとして、これまでどおり、12, 24, 36 (33), 48 (45), 60 (57), 72 (69)時間予報の6枠で取り扱いを変えませんが、但し予報円を表示する/しない等の指示の記述を削除します。

- (ii) 「最大風速・最大瞬間」行(略号WINDで始まる行)でこれまで“///”で記述していた最大瞬間風速の箇所に数値を記述することを開始します。

記述内容の変更(例)

旧: WIND 040 080 000 /// /// ← 最大風速・最大瞬間風速

「中心付近の最大風速40m/s(80ノット)。最大瞬間風速なし。」

新: WIND 040 080 000 060 110 ← 最大風速・最大瞬間風速を///ではなく値を記述

「中心付近の最大風速40m/s(80ノット)。最大瞬間風速60m/s(110ノット)。」

- (iii) 発達する熱帯低気圧の実況と予報を記述します。
- ・ 現在、台風から熱帯低気圧になった時の擾乱種別表記にのみ用いている“TD”について、最大風速が17m/s未満の熱帯低気圧全てを指し示す表記として用い、台風発生消滅等の連絡記事と合わせて用いることで、今後台風に向けて発達を続ける熱帯低気圧と、台風が衰弱して熱帯低気圧化した場合を区別することが出来るようにして予報を記述します。
 - ・ 台風になる前の熱帯低気圧の場合は台風番号、呼名(英名)はそれぞれ////、/// とし、台風名称は空白とします(B19209の符号表参照)。
 - ・ 熱帯低気圧が台風になった場合には、熱低情報の通番を引き続き使います。
- (iv) 台風から変わった温帯低気圧に関しては、引き続き暴風を伴い、被害をもたらすような場合に実況と予報を記述します。この際は台風発生消滅等の連絡記事に新設する「温帯低気圧の性質を持つ台風」という記事を用いることでのみ通常の台風と区別することが出来るようにします。

(2) 符号表などの変更点

① B01192 台風番号

熱帯低気圧の場合は“////”とすることを付け加える。

② B04192 各情報部(実況部、予報部等)の識別符(符号表)

3, 6, 9, 15, 18, 21 時間予報を表す数字符号を追加する。

数字符号03, 06, 09, 15, 18, 21がそれぞれ3, 6, 9, 15, 18, 21 時間予報部の識別符に対応する。

③ B19192 台風発生消滅等の連絡記事(符号表)

(a) 数字符号 04 の意味を拡張する。

現在の意味[台風消滅の通知(台風が最大風速17m/s(34ノット)未満の熱帯低気圧に変わった)]に[熱低情報の終了の通知(24時間以内に台風になると予報していた熱帯低気圧が台風にならないという予報に変更した)]を付け加える。

(b) 「24時間以内に台風になる熱帯低気圧」、「温帯低気圧の性質を持つ台風」を示す数字符号を追加する。

- ・ 数字符号06:24時間以内に台風になる熱帯低気圧
- ・ 数字符号07:温帯低気圧の性質を持つ台風

④ B19193 予報部の有無及び表示指示フラグ

フラグ表を以下の通りとする。

0 : 当該時間の予報部は存在しない(現在と同じ)

- 1 : 当該時間の予報部が存在する。
2~6 については記述を削除する。

⑤ B19194 台風の階級(略号表)

略号TDにおける文章の表現が、下表のように台風発生消滅等の連絡記事や台風番号との組み合わせによって異なるようになります。

	旧	新
略号TDの意味	台風が最大風速17m/s(34ノット)未満の熱帯低気圧に変わった	最大風速17m/s(34ノット)未満の熱帯低気圧

	旧	新	
文章表現例	「台風第##号は(最大風速17m/s未満の強さの)熱帯低気圧に変わりました」	台風発生消滅等の連絡記事が04	台風番号有りの場合 「台風第##号は(最大風速17m/s未満の強さの)熱帯低気圧に変わりました」
			台風番号なしの場合 「この熱帯低気圧は24時間以内に台風になる見込みがなくなりました」
		台風発生消滅等の連絡記事が06	「この熱帯低気圧は24時間以内に台風になる見込みです」

⑥ B19197 台風の存在地域(符号表—末尾に別掲)

「位置を特定しない」という意味のコードを付け加える。

番号:54999 「存在位置を特定しない」

電文例を別紙2に示します。

2. 全般台風情報(総合)(センコクタイフウ11)、全般台風情報(位置)(センコクタイフウ21)

(1) 変更の概要

(i) 最大瞬間風速

これまで記述していなかった実況・予報の最大瞬間風速を記述します。

(ii) 台風になる前の熱帯低気圧に関する情報

熱帯低気圧に関する情報は「日本周辺の発達する熱帯低気圧に関する情報」(センコクタイフウ21)を2005年6月に開始しました。これは24時間以内に台風になり、かつ、24時間以内に日本へ接近(おおよそ300km以内)すると予想した熱帯低気圧を対象とした情報です(詳しくは配信資料に関する技術情報(気象編)第194号を参照して下さい)。発表する条件はこれまでと変わりませ

んが、24時間後の強度や、必要な場合には12時間予報など、記述する要素を追加します。

(iii) 台風から変わった温帯低気圧に関する情報

「平成〇×年台風第◇◇号に関する情報第##号」という標題で、台風から情報番号を継続して引き続き情報を発表します。

電文例を別紙3に示します。

台風解析・予報情報電文(KFXCii RJTD:ii=70~75)の電文例

< 日本付近の台風の例 >

KFXC71 RJTD 071200	
GREX0101 A007 D01011 D01012 D16203 D16201 D16193 D16194 D16194 D16205	
<管理部	> <実況部
D16206 D16192 D16193 D16194 D16194 D16205 D16206 D16204 D16192 D16193	
> <03予報部	
D16194 D16205 D16206 D16204 D16192 D16193 D16194 D16205 D16206 D16204	
> <06予報部	> <09予報部
D16192 D16193 D16194	
> [12, 15, 18, 21, 24, 48予報部を同様に繰り返す]	
D16205 D16206 D16204 D16192 D16193 D16194++	
<72予報部	
2003 08 07 12 49 0310 10183 ETAU 051 00 110101	
00 07 12 TY LG ST 54707 17 0000 ㊦	
28 25 129 25 284 1294 GOOD	
NE 020 012 0945	
WIND 040 080 000 060 110	←最大瞬間風速を追加
STRM CC 0220 0220 0120 0120	
GALE SE 0600 0520 0325 0280	
01 07 13 TY LG ST 54707 17 0000 ㊦	
28 35 129 35 286 1296	
NE 020 012 0945	
WIND 040 080 000 060 110	←最大瞬間風速を追加
STRM CC 0220 0220 0120 0120	
GALE SE 0600 0520 0325 0280	
03 07 15 TY // ST 54999 00 0000 ///	←3時間後を追加, 存在地域を特定しない
29 05 130 05 291 1301 050 030 070	
NE 020 012 0945	
WIND 040 080 000 060 110	←最大瞬間風速を追加
SWCA CC 0330 0330 0180 0180	
06 07 18 TY // ST 54999 00 0000 ///	←6時間後を追加, 存在地域を特定しない
29 40 130 40 297 1307 070 040 070	
NE 025 014 0945	
WIND 040 080 000 060 110	←最大瞬間風速を追加
SWCA CC 0330 0330 0180 0180	
09 07 21 TY // ST 54999 00 0000 ///	←9時間後を追加, 存在地域を特定しない
30 25 131 20 304 1313 090 050 070	
NNE 025 014 0945	
WIND 040 080 000 060 110	←最大瞬間風速を追加
SWCA CC 0330 0330 0180 0180	
12 08 00 TY // ST 55017 05 0065 ㊦	
31 00 131 50 310 1318 110 060 070	
NNE 030 016 0945	
WIND 040 080 000 060 110	←最大瞬間風速を追加
SWCA CC 0330 0330 0180 0180	
15 08 03 TY // ST 54999 00 0000 ///	←15時間後を追加, 存在地域を特定しない
31 50 132 10 318 1322 130 070 070	
NNE 030 016 0945	
WIND 040 080 000 060 110	←最大瞬間風速を追加
SWCA CC 0330 0330 0180 0180	
18 08 06 TY // ST 54999 00 0000 ///	←18時間後を追加, 存在地域を特定しない
32 40 132 30 327 1325 150 080 070	
N 035 018 0950	

WIND 035 075 000 050 105	←最大瞬間風速を追加
SWCA CC 0330 0330 0180 0180	
21 08 09 TY // ST 54999 00 0000	←21時間後を追加, 存在地域を特定しない
33 35 132 55 336 1329 170 090 070	
N 035 018 0955	
WIND 035 070 000 050 100	←最大瞬間風速を追加
SWCA CC 0330 0330 0180 0180	
24 08 12 TY // ST 53305 17 0000 オノミチ	
34 25 133 20 344 1333 190 100 070	
N 035 018 0960	
WIND 035 070 000 050 100	←最大瞬間風速を追加
SWCA CC 0330 0330 0180 0180	
48 09 12 STS // // 55020 17 0000 オノミチ	
42 00 139 30 420 1395 440 240 070	
NNE 040 022 0975	
WIND 030 060 000 045 090	←最大瞬間風速を追加
SWCA CC 0540 0540 0290 0290	
72 10 12 LOW // // 57005 00 0000 林ツカイ	
49 30 147 30 495 1475 650 350 070	
NNE 045 023 0985	
WIND 025 050 999 035 070	←最大瞬間風速を追加
SWCA CC 0000 0000 0000 0000++ 7777	

<発達する熱帯低気圧の例>

KFXC71 RJTD 240000	
CREX0101 A007 D01011 D01012 D16203 D16201 D16193 D16194 D16194 D16205	
D16206 D16204 D16192 D16193 D16194 ++	
2003 08 24 01 30	001 06 010000 ←台風番号・呼び名はつかない
00 24 00 TD // // 57010 00 0000 ニホノミミ	↑24時間以内に台風になるという記事
22 30 131 10 225 1312 POOR	
NW 015 008 0998	
WIND 015 030 000 020 040	
STRM CC 0000 0000 0000 0000	←台風の場合に合わせて、暴風域・強風域を記述
GALE CC 0000 0000 0000 0000	ただし、数値は“0000”
24 25 00 TS // // 57012 00 0000 林ワノミミ	
24 20 128 55 243 1283 280 140 070	
N 035 018 0996	
WIND 035 070 000 050 100	←最大瞬間風速を記述
SWCA CC 0000 0000 0000 0000++ 7777	←台風の場合に合わせて、暴風警戒域も“0000”で記述

<熱帯低気圧の例> (予想強風警報の状態から風警報の状態に弱まったので熱帯低気圧情報を終了する場合)

KFXC71 RJTD 250000	
CREX0101 A007 D01011 D01012 D16203 D16201 D16193 ++	
2003 08 25 01 30	004 04 000000 ←台風番号・呼び名はつかない
00 25 00 TD // // 57010 00 0000 ニホノミミ	↑熱低情報を終了するという記事
22 30 131 10 225 1312 POOR	
NW 015 008 0998	
WIND 015 030 000 020 040++ 7777	

<台風から変わった温帯低気圧の例> (24時間予報までの場合)

KFXC71 RJTD 080300	
CREX0101 A007 D01011 D01012 D16203 D16201 D16193 D16194 D16194 D16205	
<管理部 > <実況部 > <推定位置部 >	
D16206 D16192 D16193 D16194 D16194 D16205 D16206 D16204 D16192 D16193	


```

                > <03予報部
D16194 D16205 D16206 D16204 D16192 D16193 D16194 D16205 D16206 D16204
    > <06予報部                                > <09予報部
D16192 D16193 D16194
                > [12, 15, 18, 21 予報部を同様に繰り返し]
D16205 D16206 D16204 D16192 D16193 D16194++
<24予報部                                >
2004 09 08 03 49 0418 11212 SONGDA    095 07 110000
00 08 03 TY  LG ST 50212 14 0055 ルメイ    ↑  温帯低気圧の性質を持つ台風という符号
    44 35 140 35 446 1406 GOOD
    NE  050 025 0960
    WIND 040 080 000 060 110                                ←最大瞬間風速を追加
    STRM CC 0220 0220 0120 0120
    GALE SE 0600 0520 0325 0280

<以下、台風のとくとまったく同じ>

```

全般台風情報（ゼンコクタイフウ11）、全般台風情報（位置）（ゼンコクタイフウ21）の電文例

<台風の例>

ゼンコクタイフウ21 キョウ

平成18年 台風第10号に関する情報 第43号 （位置）

平成18年8月7日21時50分 気象庁予報部発表

（見出し）

大型で強い台風第10号は、名瀬市付近を1時間におよそ20キロの速さで北東へ進んでいます。

（本文）

大型で強い台風第10号は、7日21時には
名瀬市付近の

北緯28度25分、東経129度25分にあつて、
1時間におよそ20キロの速さで北東へ進んでいます。

中心の気圧は945ヘクトパスカル

中心付近の最大風速は40メートル、**最大瞬間風速は60メートルで**

←最大瞬間風速を追加

中心から半径220キロ以内では

風速25メートル以上の暴風となっています。

また、中心の南東側600キロ以内と北西側520キロ以内では
風速15メートル以上の強い風が吹いています。

この台風は、7日22時には

名瀬市の北東20キロメートル付近の

北緯28度35分、東経129度35分にあつて、

1時間におよそ20キロの速さで北東へ進んでいるものと推定されます。

中心の気圧は945ヘクトパスカル

中心付近の最大風速は40メートル、**最大瞬間風速は60メートルで**

←最大瞬間風速を追加

中心から半径220キロ以内では

風速25メートル以上の暴風に、

また、中心の南東側600キロ以内と北西側520キロ以内では
風速15メートル以上の強い風が吹いているものと推定されます。

台風の中心は、12時間後の8日9時には

都井岬の南東約65キロの

北緯31度00分、東経131度50分を中心とする

半径110キロの円内に達する見込みです。

中心の気圧は945ヘクトパスカル

中心付近の最大風速は40メートル

最大瞬間風速は60メートルが予想されます。

←最大瞬間風速を追加

予報円の中心から半径330キロ以内では

風速25メートル以上の暴風域に入るおそれがあります。

24時間後の8日21時には

尾道市付近の

北緯34度25分、東経133度20分を中心とする

半径190キロの円内に達する見込みです。

中心の気圧は960ヘクトパスカル

中心付近の最大風速は35メートル

最大瞬間風速は50メートルが予想されます。

←最大瞬間風速を追加

予報円の中心から半径330キロ以内では

風速25メートル以上の暴風域に入るおそれがあります。

48時間後の9日21時には

奥尻島付近の

北緯42度00分、東経139度30分を中心とする

半径440キロの円内に達する見込みです。

中心の気圧は975ヘクトパスカル
 中心付近の最大風速は30メートル
 最大瞬間風速は40メートルが予想されます。 ←最大瞬間風速を追加
 予報円の中心から半径540キロ以内では
 風速25メートル以上の暴風域に入るおそれがあります。
 台風はその後、温帯低気圧に変わり、
 72時間後の10日21時には
 オホーツク海の
 北緯49度30分、東経147度30分を中心とする
 半径650キロの円内に達する見込みです。
 中心の気圧は985ヘクトパスカル
 最大風速は25メートル
 最大瞬間風速は35メートルが予想されます。 ←最大瞬間風速を追加
 なお、台風や温帯低気圧の中心が予報円に入る確率は70%です。
 今後の台風情報に御注意下さい。

<発達する熱帯低気圧の例> (12時間以内に台風になる場合)

ゼンコクイワ21 キョウ
 発達する熱帯低気圧に関する情報 第01-01号 ←熱帯低気圧毎に固有の番号を使用
 平成18年6月24日10時30分 気象庁予報部発表
 (見出し)
 熱帯低気圧が12時間以内に台風に発達し、沖縄地方に接近する見込みです。
 (本文)
 24日9時の観測によると、熱帯低気圧が
 日本の南の北緯22度30分、東経131度10分にあつて、
 1時間におよそ15キロの速さで北西へ進んでいます。
 中心の気圧は998ヘクトパスカル ↓最大瞬間風速を追加
 中心付近の最大風速は15メートル、最大瞬間風速は20メートルとなっています。
 熱帯低気圧は今後12時間以内に台風となる見込みで、
 その中心は12時間後の24日21時には
 沖縄の南の北緯23度25分、東経130度05分を中心とする
 半径80キロの円内に達する見込みです。
 中心の気圧は990ヘクトパスカル、 ←気圧と風速を追加
 中心付近の最大風速は20メートル、
 最大瞬間風速は30メートルが予想されます。
 台風の中心は、24時間後の25日9時には
 沖縄の南の北緯24度20分、東経128度55分を中心とする
 半径120キロの円内に達する見込みです。
 中心の気圧は980ヘクトパスカル、 ←気圧と風速を追加
 中心付近の最大風速は30メートル、
 最大瞬間風速は40メートルが予想されます。
 予報円の中心から半径120キロ以内では
 風速25メートル以上の暴風域に入るおそれがあります。
 ↑暴風警報への発達が予想されている場合には暴風警戒域を記述
 なお、熱帯低気圧や台風の中心が予報円に入る確率は70%です。
 今後の情報にご注意下さい。

(12時間予報がない場合もこれと同様)

<発達する熱帯低気圧の例> (12時間後はまだ熱低の場合)

ゼンコクタイウ21 キョウ
発達する熱帯低気圧に関する情報 **第02-01号** ←熱帯低気圧毎に固有の番号を使用

平成18年6月24日10時30分 気象庁予報部発表

(見出し)
熱帯低気圧が24時間以内に台風に発達し、沖縄地方に接近する見込みです。

(本文)
24日9時の観測によると、熱帯低気圧が
日本の南の北緯22度30分、東経131度10分にあつて、
1時間におよそ15キロの速さで北西へ進んでいます。
中心の気圧は998ヘクトパスカル ↓最大瞬間風速を追加
中心付近の最大風速は15メートル、**最大瞬間風速は20メートルとなっています。**
熱帯低気圧の中心は、**12時間後の**24日21時には
沖縄の南の北緯23度25分、東経130度05分を中心とする
半径80キロの円内に達する見込みです。
中心の気圧は996ヘクトパスカル、 ←気圧と風速を追加
中心付近の最大風速は15メートル、
最大瞬間風速は20メートルが予想されます。
熱帯低気圧はその後台風となる見込みで、
その中心は24時間後の25日9時には
沖縄の南の北緯24度20分、東経128度55分を中心とする
半径120キロの円内に達する見込みです。
中心の気圧は980ヘクトパスカル、 ←気圧と風速を追加
中心付近の最大風速は30メートル、
最大瞬間風速は40メートルが予想されます。
予報円の中心から半径120キロ以内では
風速25メートル以上の暴風域に入るおそれがあります。
↑暴風警報への発達が予想されている場合には暴風警戒域を記述
なお、熱帯低気圧や台風の中心が予報円に入る確率は70%です。

今後の情報にご注意下さい。

<熱帯低気圧の例> (予想強風警報の状態から風警報の状態に弱まったので熱帯低気圧情報を終了する場合)

ゼンコクタイウ21 キョウ
発達する熱帯低気圧に関する情報 **第03-02号** ←熱帯低気圧毎に固有の番号を使用

平成17年6月25日10時30分 気象庁予報部発表

(見出し)
熱帯低気圧が台風に発達する可能性は小さくなりました。

(本文)
25日9時の観測によると、998ヘクトパスカルの熱帯低気圧が
日本の南の北緯22度30分、東経131度10分にあつて、
1時間におよそ15キロの速さで北東へ進んでいます。
台風に発達する可能性は小さくなりましたので、これで情報を終了します。

<熱帯低気圧の例> (日本に近づかなかった場合)

ゼンコクタイウ21 キョウ
発達する熱帯低気圧に関する情報 **第04-02号** ←熱帯低気圧毎に固有の番号を使用

平成17年6月25日10時30分 気象庁予報部発表

(見出し)

熱帯低気圧が日本へ接近する可能性は小さくなりました。

(本文)

25日9時の観測によると、998ヘクトパスカルの熱帯低気圧が日本の南の北緯22度30分、東経131度10分にあつて、1時間におよそ15キロの速さで北東へ進んでいます。

日本へ接近する可能性は小さくなりましたので、これで情報を終了します。

<熱帯低気圧から台風になった例>

ゼンコクタイワ21 キョウ

平成18年 台風第4号に関する情報

平成18年6月25日10時30分 気象庁予報部発表

(見出し)

台風第4号が発生しました。
現在、沖縄の南東にあつて北西に進んでいます。

(本文)

25日9時、沖縄の南東約200キロの北緯25度05分、東経129度55分において、熱帯低気圧が台風第4号になりました。
中心の気圧は980ヘクトパスカル
……

なお、この情報は
発達する熱帯低気圧に関する情報 第03-04号を引き継ぐものです。

<台風から変わった温帯低気圧の例>

ゼンコクタイワ21 キョウ

平成18年 台風第18号に関する情報 第131号 (位置)

平成18年9月8日6時50分 気象庁予報部発表

(見出し)

大型で強い台風第18号は、積丹半島の南西海上にあつて、
温帯低気圧の性質を持ちつつ、勢力を更に発達させながら、
北東へ進んでいます。

この台風は、8日昼すぎには
稚内市付近へ達する見込みです。

東北北部から北海道東部にかけての広い範囲で暴風への警戒が必要です。

(本文)

<以下台風情報とまったく同じ>